

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2023 年	1 月	31 日
事業所名: 夢門塾湊野辺			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	3		・教室内の整理を定期的に行ったり、折り畳み机を使用するなどしてなるべく広くスペースを確保できるようにしている ・最大限工夫している
	②	職員の配置は適切である	3	2	1	・教室待機や送迎スタッフをともに増やしたい ・土曜開室や専門加算がとれるよう人員を増やしたい
	③	衛生面の管理が行き届いている	4	2		・掃除や消毒をこまめに行うように努めている ・できる限りの清掃をしている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	5	1		・振り返りの際に活動の内容や子どもたちとの関わりの振り返りを終礼でしっかり行っている ・常にスタッフ間で話し合いを進めている ・非常勤であるため、勤務時間が短く完全な把握はできていない
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5	1		・毎年アンケート調査を実施し、スタッフ間で共有している ・改善と言ってもわからないことも多い
	⑥	自己評価の結果を公開している	5	1		・把握していない
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	5	1		・会議や研修に機会を今よりも増やせたら良い ・スキルアップのため参加できている
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4	2		・アセスメント内容をスタッフ間でより具体的に共有できるとより良い ・児発管を中心に話し合いができています
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6			・毎月の会議で計画を立てている ・常勤を中心にしっかり計画と共有ができています
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	1		・常に新しいものを取り入れたり、今まで取り組んだものをアレンジしたりしている ・内容が重ならないような工夫をしっかりとできている
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1		・長期休み時はプラスαを考え、楽しくなるよう工夫している
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	2		・子どもにより個別にしたり、集団に入ったり活動の様子によって適宜変えている
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			・朝のうちに1日の流れを相談し、その日出勤のスタッフ全員で昼礼にて確認をしっかりと行っている
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1		・業務終了前に終礼を必ず行い1日について振り返りをし、今後に繋げている ・記録の撮り方について共有し、質の向上を目指していきたい
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	1		・定期的に個人について話し合いをし、都度見直しを行っている
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っている	4	2		・楽しいだけではなく、将来につながる活動内容を考えている	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時少し会話がある程度なため、わからないことも多い</li> <li>・業務分担をしているため、担当スタッフ2名はしっかり把握ができています</li> <li>・詳細は把握できていない</li> </ul>
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細は把握できていない</li> <li>・学校との共有などはできているが、保意園などは契約時に書類がある場合にその書類を見せてもらうだけでやりとりはない</li> </ul>
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例がない</li> <li>・卒業の情報提供については知らない</li> </ul>
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的にはわからない</li> <li>・ほぼ関わりはない</li> </ul>
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に保護者様と会話し、それ以外にもメールや電話で情報交換ができています</li> <li>・連絡帳や送り届けの際などに共有を密に行うように心がけている</li> </ul>
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に説明を受け、改善等があればその都度話を聞いている</li> </ul>
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室として行うことができています</li> </ul>
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	1	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍もあり、感染防止の観点から開催をしていない</li> <li>・オンラインなどを使って開催を前向きに検討しなければと感じている</li> </ul>
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限りの対応をしている</li> <li>・何かあった際には早急に電話で対応を行っている</li> </ul>
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細分からない</li> <li>・毎月、活動内容のお知らせや児童の様子が変わるように写真つきのお知らせを配布している</li> </ul>
	㉗	個人情報保護に十分注意している	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分意識ができています</li> </ul>
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の気持ちや立場などを考え配慮している</li> </ul>
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため参加等していないが、今後機会があれば参加や運営に関わっていきたい</li> </ul>
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・周知し、いつでも読み返せるようになっている</li> </ul>
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に行うことができています</li> <li>・活動の一環として行うことができています</li> </ul>
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	2		
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	5	1		
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットをまとめたものを作成したい</li> <li>・教室日誌のなかに全て書き入れているため単体としてはない</li> </ul>